

2009-2010年度 国際ロータリーのテーマ

ガバナー月信 GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER 2009-2010

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 大澤 輝秀

2010年1月1日発行

国際ロータリー第2760地区 2009-2010年度ガバナー事務所

〒442-8540 豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館3F TEL:0533-89-2760 FAX:0533-89-3316 HP:http://www.rotary2760.org E-mail:governor09-10@rotary2760.org



ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2760地区ガバナー 大澤輝秀

第 2760 地区 各クラブ会長・幹事殿

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、ロータリアンの皆さまにおかれましてはご 健勝のこととお慶び申し上げます。

明けて2010年は寅年です。トラにまつわる諺は幾つかありますが、「千里往って千里還る」という諺があります。1日の間に千里の道を行ってまた戻ってくることができるということで、勢いの盛んな様のたとえであります。各ロータリークラブ、ロータリアンの皆さまの1年がこうあってほしいと祈念する次第です。

ガバナーに就任して早半年が過ぎました。この間、公式訪問や地区大会などの事業を無事務めることができました。これもロータリアンの皆さまのご協力の賜物と感謝致しております。

さて、1月はロータリー理解月間となっています。我々ロータリアンがさらにロータリーを理解するとともに社会に対してもロータリーとは何かを理解してもらうことです。その点でロータリークラブは今まで広報活動が弱いと言われてきました。露骨に善行をアピールしないのが日本のロータリーの伝統のようですが、最近はRIからロータリーの広報活動を積極的にするようにと言われています。ポリオプラスを普及するには広報活動が必要だと認めるところです。

2760地区には広報委員会があり、今年はロータリーを普及するために会員増強を打ち出しています。会員増強は会員増強委員会で増強に努めておりますが、広報委員会としても会員増強のためのパンフレット作成しようとしています。個々のクラブで作成しているところもありますが、委員会としては各クラブが後半の地道な活動として利用できるものを作りたい、としています。いずれにしろ退会会員を減らし、入会会員を増やしていこうということです。

ロータリーの原点はやはり例会と親睦、職業奉仕です。まずは 例会に出席する活動をすることです。例会が楽しくないと始まら ないので、皆さんが例会に出席したいという楽しい活動をこの半 年間にしっかり実践して頂きたいと思います。

2010年は国際ロータリー年次大会が6月20日の日曜日からモントリオールで開催されます。この機会に各国のロータリアンと親睦を図り、交流を深めて頂きたいと思っています。



A

国際ロータリー第2760地区 ガバナー月信1月号



国際ロータリー会長 ジョンケニー氏より、ガバナーにメッセージが届いておりますので、紹介いたします。

2009年12月

地区ガバナー各位

今年度に皆さまが膨大な量の通信連絡を受け取られていることは、私自身、 地区ガバナー経験者として存じ上げております。このため、これまでは連絡 の量を極力控えるよう努めてまいりました。

しかし、ロータリー年度第一四半期の会員数について報告を受け、会員数が伸びている地区と減少している地区があることを知り、ご連絡する必要があると感じた次第です。前者の地区には心からお祝い申し上げます。後者の地区の皆さまには、クラブ会長と協力し、会員数が増えているクラブには年末にもこれを保つよう激励し、会員数が減っているクラブにはこの傾向を年度末までに逆転させるためにご指導くださるようお願い申し上げます。

この件に関しては、RRIMC が皆さまの力になってくれます。今年度も半分が過ぎ、残るは半年となりました。2010年6月30日までは、皆さまは地区のリーダーであり、年度の成功が皆さまにかかっていることを、どうかご銘記くださるようお願いいたします。

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あります。

ロータリーの奉仕における皆さまのご活躍を心よりお祈り申し上げております。

心を込めて

ジョン・ケニー

国際ロータリー会長



ロータリー理解推進月間によせて



第 2760 地区 地区研修委員会

委員長 **鈴木 孝則** (あまRC)

1月は「ロータリー理解推進月間」です。

ロータリーの理解を言葉で明確に表現することは簡単ではありません。

先ず我々会員は理屈ではなく、「例会に出席する」、「委員会活動に参加する」、「分区、地区、国際行事に参加する」、「地域社会の職業人の代表としての責任をもつ」、「ロータリーの友を購読する」、「新会員を推薦する」等、行動し体感することがロータリーを理解することになるのでないでしょうか。

毎年「会員増強」と「退会防止」が叫ばれるようになりました。これらはロータリーの価値の問題です。 自己研鑽、クラブ研修、地区研修等を通じてロータリアンの喜び、誇り、満足感を感じながら価値を高 めていきたいと思います。一人一人が人間的魅力を更に増大させ「人が人を呼ぶ」地区を目指そうでは ありませんか。



研究グループ交換(GSE)委員会報告

去る11月7日、第2760地区大会第1日目に、大会会場の名豊ビルホールにおいて、午後3時から3時30分まで第5580地区GSE来日メンバーによるプレゼンテーションが行われました。スライドを使ったプレゼンテーションは全員通訳なしで行われました。

以下、その内容と写真を掲載いたします。



ジュリー マッアドー

こん晩は、私の名前は ジュリー マッアドー と申します。カナダ オンタリオ州 サンダーベイより参りました。

本日この席で この素晴らしい都市、素晴らしい国への歓迎を受けました事に感謝の意を表したく思います。光栄に思っています。

今回の GSE 派遣チームに参加する迄は、私の日本に関する私の知識は本当にごく限られた物で, "公共行政学"修士号の取得の為に日本に関し行ったプレゼンテーションを通じて得た知識が唯一のものでした。言うまでも無く、その当時はインターネットが殆ど普及しておりませんでしたので、プレゼンテーションの為の知識はただ1冊の本から得たものでしか有りませんでした。

しかしながら、GSE派遣メンバーに係わってからは事態が急変した様で、日本に関する色々な事に触れる事が出来、日本とカナダが歴史的に強い絆がある事を知ったと同時に私の出身の サンダーベイ市が岐阜市と姉妹都市である事も知りました。今年の夏には 天皇陛下がわが国の首相を訪問されておりますし、ほんの最近ですが、日本の代表団が私の出身地を訪れ鉱山調査して行かれました。(その時の新聞記事の切り抜きが有りますので、もしご興味あればお見せします。)

言って見れば、わたしを支援して頂いていますフォート ウイリアム ロータリークラブ無くしては、皆様の素晴らしい国に関し学び知る機会が持てなかったのと同時に私のチームのチームリーダー、又私の日本語の先生のヒロコさんを含む興味深く、才能に満ちた人々との出会いが無かったでしょう。

ヒロコさんは東京出身で、色々な国にお住まいになった後、現在サンダー ベイにお住まいです。 過去6ヶ月間、彼女より日本語のみならず 日本の文化全般を教えて頂きました。今回の日本への交換派遣が終了しても、彼女に会い、友達のままでいれると思っております。彼女は サンダー ベイ市と 岐阜市の絆を深めて為の驚く様なお考えをお持ちで、私はそのようなお考えを全面的に支持します。

最初から、GSE 派遣制度は生涯にわたる交換制度になりうるものと聞いておりますが、今その訳が良く理解できます。今回の GSE 派遣の活動を 通じて出来た友達、色々な人との絆、既に知りえた知識は本当に驚くべきもので、今回貴地区滞在中にもっと多くの友達を作り、皆様の国に関す るもっと多くの知識が得られる事を期待しております。

最後に、このような機会に心より感謝申し上げます。 有難う御座いました。



レベッカ ホフマン

今日は、私の名前は レベッカ ホフマン と申します。 私は 米国 ミネソタ州 べミジ市より参りました。

ベミジ ロータリー並びに米国./カナダを代表して本日の会に望む事が出来ました事は、誠に光栄に思っています。

現在私は今回の訪問が本当に一生に一度しかない機会と認識しとても興奮しています。

今回の訪問で私が特に期待しているホームステイに、私たちを自宅に受け入れ願えるロータリークラブ会員の皆様に心より感謝申しあげます。 私がホームステイに興味を持ちますのは、子供の頃、私の家族がフィンランド、ノルウェイ、ドイツ、ブルガリア よりの交換留学生をホストファミリーとして受け入れしていた事にあります。 やっと私にも交換研修メンバーとして皆様の美しい国に来れる番が回って来ました。



この度の訪問に際し、日本を学ぶのを始めとして、私を自宅への受け入れ下さるホストファミリーの皆様と交流、私と同じ専門職を持った方々との交流を通じ自分を高める事が出来ましたら 嬉しく思います。

このように驚く様な素晴らしい旅に参加出来る機会が持てました事に加え、私共チームを受け 入れて下さるホストの皆様に心より御礼申し上げます。

第2760地区 地区大会



研究グループ交換(GSE)委員会報告



ベン フォーナー

今晩は。私の名前は ベン フォーナーと申します。ミネソタ州 デルース より参りました。

約一年前に今回のロータリークラブの交換派遣プログラムを知りました、それ以来既に私の素晴らしい旅が始まっています。

日本への派遣準備の為の学習を通じ、日本がなんと驚きに満ちた国である事を知りました、そして今から それらの事を直接体験できることに、 大変わくわくしております。

ロータリークラブよりこのような機会が頂けました事を非常に嬉しく思っております。

私の仕事の大半が 製造工程の合理化を進める事にあり、この合理化思考は基本的には日本で 生み出されたものと認識しており、今回の訪問は私のキャリアーにとって非常に重要なものに なると考えております。今回の訪問を通じて学んだ事を、帰国後職場で実際に生かしたく、自 分にとってこの事が今回の訪問に際し最も重要な事と考えております。

一生に一度の機会が与えられた事に深く感謝申し上げます。



ロージー バーグ

今晩は。私の名前は ロージー バーグ と申します。ミネソタ州 ベミジ市より参りました。

私 は今 国際的な 5580 地区を代表しロータリークラブの国際的な GSE 派遣メンバーの一員である事に緊張を隠せません。 私の人生の幅を広げ、更なる専門知識の習得 それに文化的見地を広げる、このユニークな機会が与えられたことに非常に興奮しております。 今回の訪問は 私の人生・キャリアに計り知れぬ影響を及ぼすのは間違い無く、ロータリークラブが提供して下さいましたこの興奮に満ちた機会に心より感謝します。

皆様のお住まいに滞在し、皆様のご家族とお会いでき、又皆様の職場を訪問する機会が持てますことに多大なる感謝の意を表します。 日本は素晴らしい国です。



イボンヌ マッキンジー

ロータリークラブ会員の皆様、ご家族の皆様 今晩は、私の名前は イボンヌ マッキンジー と申します、私は 5580 地 区よりの今回の交換派遣チィームのチィームリーダーとして参りました。

私共の地区は米国の3州並びにカナダオンタリオ州北西部の地区より構成されます広大な国際的な地区でございまして、ノースダコタ州の荒野、草原に始まり、ノースダコタ・ミネソタ両州の肥沃な農耕地帯、ミネソタ・ウィスコンシン州の森と湖、それにオンタリオ西北地域の多くの鉱山と森林に及ぶ地区でございます。

私共チームは4つの異なったロータリークラブより後援を受けております。

私とレベッカはミネソタ州ベミジ市にありますべミジロータリークラブよりの後援を受けております。ベミジロータリークラブは 1935 年に設立され、現在116名の会員がおります。私共のクラブは バラの販売、ドラゴンボートレース等 基金集めのプロジェクトに活発に取り組んでおり、その他の活動としましては、ベミジ市の少年・少女クラブの支援、それに貧しい人を助ける為の 又 ホンジュラス、マセドニア、スワジ等の国への国際的な人権擁護プロジェクトへの基金集めの為の救世軍活動の支援も行っております。

現在ベミジロータリークラブは ベミジ州立大学 のローとアクト活動の後援をしております。

ロージーは ベミジサンラズ ロータリークラブの後援を受けております。ベミジサンラズクラブは当初ベミジロータリークラブの支援を受け新 クラブとして 1988 年に設立されました。活動の例としましては、小学校での読み書き指導の支援、地域の貧し人や健康保険に加入していない人 達に医療を提供する歯科を含む医療機関への待合室整備の為の金銭支援、又 ベミジ市の高校の 親睦クラブへの支援も行っております。

ベンはデルース市の ミネソタハーバータウンロータリークラブよりの後援を受けております。このクラブは 1989 年に設立され、現在 82 人の 会員がおります。このクラブは若者支援の活動に的を絞っておられ、その他 学校や医療機関に安全な水を供給する事を目的とした幾つかの国政 的なプロジェクトに係わられておられます。

ジュリーは サンダーベイフォートウィリアムロータリークラブの後援を受けております。このクラブは 1916 年に設立され、現在 42 名の会員がおります。このクラブは (貧しいホームレスの人達に住む場所を提供する) ロータリーシェルターハウス、サンダーベイ地区の医療科学センター、又インドでの水源プロジェクト への基金集めの為の幾つかのプロジェクトへ活発に係わられております。

最後に今回皆様のお宅へのホームステイ、文化並びに皆様の職業知識に接する機会を私共チームに提供頂いたこと多大な感謝の意を表します。今回の滞在で皆様と生涯にわたる友情を作れる事は既に分かっておりますが、皆様のご尽力で私共みんなの人生を変えてしまう様な経験が出来、私 共の家族・友人・仲間に伝える事の出来る 多くの素晴らしい思い出、話題を持って帰国したく考えております。

イボンヌ

重ねて感謝申し上げます。



お知らせ

国際ロータリー第2510地区からよせられていますのでご紹介いたします。

アジア発 難病児自然体験施設「そらぷちキッズキャンプ」

支援に関するお願い

「外で遊びたい」それが夢だという子どもたちがいます。日本には小児がんや心臓病などの難病と闘う子どもたちが約20万人いると言われています。「そらぷちキッズキャンプ」は、そんな子どもたちが自分の体や治療のことを気にせず遊べる、特別に配慮された常設キャンプ場を、アジアで初めて北海道の大自然の中で建設・運営しています。(活動内容は、http://www.solaputi.jpをご覧ください。)

ぜひ各地区のロータリアンの皆様にも、「そらぷちキッズキャンプ」をロータリ運動の理念に沿って支援して頂ければ幸いです。

※キャンプの内容については「ロータリーの友」1 2月号(横書き P20 ~ 21)に掲載されておりますので、ご参照ください。

文庫通信 (268号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された 皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。 以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報から

◎「奉仕理念の提唱者 アーサー・フレデリック・シェルドン」 田中 毅 2009 22p (D. 2580 職業奉仕セミナー講演集)

◎「職業奉仕における個人と職業の倫理」 深川純一 2009 19p (D. 2580 職業奉仕セミナー講演集)

◎「『ロータリーの心もとめ』より」 海田 司 2009 4p

◎「国際ロータリーのビルダー」 塚原房樹 2009 3p (私の "Rotary Notes")

◎「井坂孝の説いた職業倫理を踏襲して」 鈴木清次 2009 8p (井坂孝の足跡)

◎「職業奉仕に誇りを!!」 村上有司 2009 1p (D.2640月信)

◎「職業奉仕について」 原田實太郎 2009 4p (D. 2730 月信)

◎「ロータリアンは同業者・業界でもっと積極的行動を」竹中秀夫 2009 1p (D. 2680 月信)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/ PDF)]

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03)3433-6456 • FAX (03)3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

会員数及び出席報告 (平成21年11月末)

		会員数	会員数	会員数	09/7/1	当月	入	会	退	会	例	11月
	クラブ名		2009年		以降	女	11	累	11	累	会数	出席率
		7月1日	7/1女性		増減	性	月	計	月	計		
南	半田	62	3	62	0	3	0	0	0	0	4	99. 56%
	常滑	49	0	49	0	0	0	0	0	0	4	96. 81%
尾	東海	55	2	56	1	2	0	2	1	1	3	95. 02%
張八	東知多	27	1	28	1	1	0	1	0	0	4	80. 31%
分区	半 田 南	47	1	49	2	1	1	2	0	0	3	97. 10%
	知 多	21	0	22	1	0	0	1	0	0	4	89. 77%
	大 府	20	1	19	-1	1	1	1	0	2	3	86. 66%
	7RC	281	8	285	4	8	2	7	1	3	4	92. 18%
	一 宮	88	0	89	1	0	0	3	0	2	4	98. 80%
	<u></u> 島	72	3	72	0	4	1	3	0	3	3	97. 55%
西	尾西	24	1	23	-1	1	0	0	0	1	4	94. 56%
尾	<u>一 宮 北</u> 翌 況	40 57	0	43	3	0	2	3	0	0	4	92. 00%
張	<u>稲 沢</u> あ ま	57	0	57	0	0	0	0	0	0	4	90. 60%
分区		80	0	81	1	1	0	2	0	1	3	99. 13%
	名古屋清須尾 張 中 央	37	0	37	0 -1	0	0	0	0	1	3	97. 91%
	一宮中央	48	6	49	1	6	1	2	0	1	4	94. 15%
	9RC	483	12	487	4	14	4	14	0	10	4	94. 15%
	瀬戸	75	3	73	-2	3	0	0	0	2	4	98. 55%
	犬 山	73	0	73	0	0	0	0	0	0	3	100. 00%
	江南	50	1	50	0	2	0	1	0	1	4	98. 37%
	小牧	39	2	39	0	2	0	0	0	0	4	92. 97%
東	春日井	53	2	54	1	2	0	2	0	1	4	95. 83%
尾張	尾張旭	28	0	29	1	0	0	1	0	0	4	100. 00%
分	名古屋空港	53	2	54	1	2	0	1	0	0	4	97. 97%
区	瀬戸北	67	6	69	2	7	0	2	0	0	3	100. 00%
	岩倉	20	2	21	1	2	0	1	0	0	3	96. 83%
	名古屋城北	22	3	37	15	3	0	15	0	0	3	97. 00%
	愛知長久手	20	3	22	2	4	0	2	0	0	4	96. 43%
	11RC	500	24	521	21	27	0	25	0	4		97. 63%
	名 古 屋	187	0	191	4	0	0	5	0	1	3	94. 95%
	名古屋西	100	0	106	6	0	1	7	0	1	4	90. 73%
	名古屋南	115	0	122	7	0	0	7	0	0	4	92. 96%
	<u>- 1 </u>	64	1	65	1	1	0	3	1	2	4	87. 24%
	名古屋東南	85	10	90	5	11	0	6	0	1	4	78. 53%
西	名古屋中	129	0	131	2	0	0	2	0	0	4	97. 68%
名古	名古屋瑞穂	70	0	69	-1	0	0	0	0	1	4	98. 10%
1屋分区	名古屋大須	63	4	63	0	4	0	1	0	1	4	92. 21%
	名古屋栄	77	0	80	3	0	0	3	0	0	3	96. 21%
	名古屋名南	70	10	70	0	10	0	0	0	0	3	97. 92%
	名古屋名駅	83	4	88	5	6	2	8	1	3	4	93. 68%
	名古屋丸の内	46	6	46	0	6	0	1	0	1	4	95. 29%
	中部名古屋みらい	27	10	30	3	11	2	3	0	0	4	51. 67%
	13RC	1, 116	45	1, 151	35	49	5	46	2	11		89. 78%
	10110	1, 110	40	1, 101	00	70	U	70		11		00. 70

		会員数	会員数	会員数	09/7/1	当	入		退	会	例	11 🛭
	クラブ名	2009年	2009年	2009年	以降	月女	11	累	11	累	会	11月
		7月1日	7/1女性	11月末日	増減	性	月	計	月	計	数	出席率
	名古屋北	90	0	95	5	0	0	6	1	1	4	97. 95%
	名 古 屋 東	84	0	87	3	0	0	4	0	1	4	91. 02%
	名古屋守山	52	3	52	0	3	1	2	0	2	4	91. 91%
東	名古屋和合	98	0	100	2	0	1	3	0	1	4	86. 46%
名古	名古屋名東	49	6	48	-1	6	0	2	0	3	3	100.00%
屋	名古屋名北	44	5	45	1	5	0	2	1	1	4	88. 40%
分	名古屋千種	50	3	48	-2	3	0	0	1	2	3	96. 29%
区	名古屋昭和	52	0	55	3	0	1	4	0	1	4	96. 71%
	名 古 屋 錦	33	8	33	0	8	0	0	0	0	3	82. 61%
	名古屋東山	43	2	43	0	3	0	3	2	3	3	93. 80%
	名 古 屋 葵	27	0	27	0	0	0	0	0	0	4	75. 03%
	11RC	622	27	633	11	28	3	26	5	15		90. 93%
	豊橋	118	3	120	2	3	0	2	0	0	4	98. 44%
	蒲 郡	53	0	56	3	0	0	3	0	0	4	94. 23%
	豊 橋 北	81	2	86	5	3	0	5	0	0	3	100.00%
	豊川	62	0	67	5	0	2	6	0	1	4	98. 36%
	田 原	53	2	52	-1	2	0	0	0	1	4	94. 06%
東三	豊 橋 南	61	0	64	3	0	0	3	0	0	4	97. 33%
河	新 城	48	0	49	1	0	0	1	0	0	4	96. 20%
分	渥 美	29	0	32	3	0	1	4	1	1	4	82. 91%
区	奥 三 河	17	3	16	-1	3	0	0	0	1	4	90. 60%
	豊川宝飯	53	2	54	1	2	0	1	0	0	3	92. 80%
	豊橋ゴールデン	55	0	58	3	0	0	3	0	0	3	93. 61%
	田原パシフィック	63	2	64	1	2	0	2	1	1	3	94. 59%
	豊 橋 東	42	0	42	0	0	0	0	0	0	4	93. 38%
	13RC	735	14	760	25	15	3	30	2	5		94. 35%
	岡 崎	90	2	92	2	2	0	4	1	2	4	100.00%
	豊 田	79	1	84	5	1	1	6	1	1	4	98. 69%
西	岡崎南	95	2	95	0	2	0	1	0	1	3	99. 22%
三	豊 田 西	97	0	96	-1	0	0	2	1	3	4	100.00%
河中	岡崎東	59	0	61	2	0	0	3	0	1	4	96. 40%
分	豊 田 東	80	0	81	1	0	0	1	0	0	4	98. 00%
区	岡崎城南	76	0	76	0	0	0	1	0	1	3	91. 23%
	豊 田 三 好	23	2	22	-1	2	0	0	1	1	4	80. 42%
	豊 田 中	48	6	48	0	7	0	1	0	1	4	100.00%
	9RC	647	13	655	8	14	1	19	4	11		96. 00%
西三河分区	刈 谷	90	4	96	6	4	2	7	0	1	4	100.00%
	安 城	58	3	59	1	3	0	1	0	0	4	95. 75%
	西 尾	74	1	72	-2	1	0	0	2	2	3	95. 98%
	碧 南	76	0	74	-2	0	0	1	3	3	4	98. 54%
	一 色	28	0	28	0	0	1	3	1	3	4	97. 10%
	高 浜	38	2	37	-1	2	0	0	0	1	4	100.00%
	知 立	62	0	62	0	0	0	1	0	1	4	99. 56%
	西尾KIRARA	54	0	56	2	0	0	2	0	0	4	100.00%
	三河安城	58	6	60	2	6	1	2	0	0	4	92. 43%
	9RC	538	16	544	6	16	4	17	6	11		97. 71%

	クラブ	平均
平均出席率	82	94. 13%

	2009年7月1日会員数	4,922 名 内女性	159名 増加会員数(累計)	184 名
地区内クラブ数 82RC	11 月末会員数	5,036 名 内女性	171名 減少会員数(累計)	70 名
	当月平均出席率	94. 13%	差引純増会員数(累計)	114